令和6年度 岩手県立水沢商業高等学校 第1回学校運営協議会 議事録

校長	副校長 事務長 任		小野育子
令和		場所	実践室
出席者	本校同窓会長 髙橋 政志 様	備考	欠席 4名
	明浄会会長 大友 真弓 様		
	水沢中学校校長高橋広明様		
	奥州市立水沢図書館長 佐藤 良 様		
	奥州市生涯学習スポーツ課長 千葉 学 様		
	本校校長 大石 恭平		
	本校副校長 下権谷久和		
	本校事務長 小森 美智		
	本校総務主任 三浦 弘美		
	本校図書部主任 中村 和宏		
	本校商業科主任 平 佳幸		
	本校総務部(記録) 小野 育子		

授業参観(5 校時 13:30~14:00)

- 1 開会のことば(副校長)
- 2 校長挨拶
- 3 自己紹介
- 4 協議
- (1)会長の互選について

事務局より提案・・・同窓会長 髙橋政志 様を提案→承認

(2) 令和6年度活動報告と活動計画について(進行:髙橋政志 会長)

学校紹介、学校案内、ござえんちゃハウス 2023 のあゆみ

資料 新聞記事の紹介、本校発行「としょだより」

・図書委員の活動について(本校図書委員会と地域との連携内容等)

令和2年度から「奥州市協働まちづくり部」との連携を始めた。委員会活動が活発になれば、 学校と地域の読書推進に繋がると考えている。水沢中学校の生徒さんが作成したPOPをタカトヨさんで展示しており、本校生徒も頑張るという気になっている。本校図書館の貸出数や来 館数も増加し、奥州市立図書館様と令和2年度からPOP展示や本のリユースによる読書推進 活動の取り組みも継続している。令和5年度さわやか賞を受賞し、市民の方にも活動を知って もらう機会となった。

- ・ござえんちゃハウス 2024 は、令和 6 年 10 月 12 日(土)~13 日(日)コープアテルイにて、同年 10 月 26 日(土)~27 日(日)水商祭にて実施予定。
- (3) 令和6年度学校経営計画について

資料「令和6年度岩手県立水沢商業高等学校経営計画|

校長より・・・全校生徒数296名で定員割れしているが、令和5年度卒業生が66名であったものの、令和6年度入学生が98名となり、生徒数が増加している。部活動未加入者が62名(21%)となっており、文武両道で部活動をさせたいが、年々加入率は低下している。スクール・ポリシーの(3)入学者の受け入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)に提示している生徒を望んでいるが、このような生徒を育てていきたい。

(4) その他

・水沢商業高校2023年度の振り返り展示について

学校と家庭をつなぐ情報誌「つなぐ」全22号

水沢商業高校「としょだより」全19号 他

これらを"スパータカトヨ様"の協力で、店舗内の旧岩手銀行ATM跡地に展示し、広く市民に 公開している

5 意見交換

- 委員A・・・図書委員会のリユース活動について、子育て施設も管理しているため、助けられている。読書、本に親しむ活動に期待を寄せている。部活動加入が任意となっているのであれば、ぜひ、胆沢ダム周辺で行っているカヌーの紹介を興味ある生徒に紹介して欲しい。全国有数の体験教室もあり、講師もいる。
- 委員B・・・今年度も就業体験学習の依頼を受けている。目的、職業選択など生徒の希望に添えないところもあると思うが、幅広い経験をしてもらいたいと思っている。実際の業務として、カウンターの窓口で本の貸し出し、返却処理のコンピュータ管理(シール)をしてもらう。そのような情報処理システムも理解して欲しい。館内の説明とカウンター、本の並べ方など少しでも体験し、進路選択、働くということや社会人としてのマナーを身に付けて欲しい。職員一同お待ちしています。
- 委員C・・・前任校の金ケ崎中学校では、水沢商業の生徒が中学校出前授業に来てくれた。中学生にも一生懸命はたらきかけてくれる生徒が多いという印象がある。中学校でも部活動は任意加入となっており、学校にもよるが水沢中学校では、1~2割未加入である。高校でも部活動の良さは体験を伝えたりすると、加入率が高くなるのではないか。また、就職などの強みとなるのではないだろうか。水沢商業は、地元にある学校なので、今後も交流をしていきたい。コロナで体験不足、コミュニケーション不足、人との距離が分からない生徒がいる。人との関わり方が分からない小学生もいる。自分の困りや相手の困りも分からない。今後そのような生徒が高校に入ってくる。スクール・ポリシーの身だしなみについて、中学校でも指導する機会があるのでありがたい。目的意識を持つことは良いことだと思っている。

- 商業科主任・・・昨年度3学年長。人事担当からも3年間学校で打ち込んだものについて聞かれることがあった。また、3年間部活動に取り組んだ生徒が欲しいと採用担当者から言われることもあった。企業では3年間一生懸命何かに取り組んだ生徒を求めている。
- 委員D・・・水沢商業はいろんな分野で頑張っている印象である。商業研究の活動について、新聞の記事で目にする機会が多くあった。地域との関わりは、部活動以外でも力を発揮できるのではないか。
- 商業科主任・・・現在の商業研究に向けて、進行状況について説明あり
- 委員E・・・各学年クラスを回って授業を見た。50年前と今では学習水準があがっているように思う。普通高校での授業と変わらないように見える。情報システム科の教室は窮屈そうで、換気のことも考え、小中学校の空間のように2クラスにした方が良いと感じた。
- 6 その他(諸連絡について)
 - ・第2回学校運営協議会・・・11月~年内開催の予定(後日案内)
- 7 閉会のことば(副校長)